典礼のしおり

0 Domingo N° 46
PANIB 発行 01-11-2026

諸聖人の祝祭日

諸聖人の祝日に、私たちはキリストと共に栄光の座に着き、至福を享受している聖徒の交わりを行います。私たちも幸いな者と呼ばれます。神の大きな家族の一員だからです。私たちに忠実と愛の模範を残してくれた多くの人々に続くよう努力いたしましょう。

入祭唱

すべての人よ、諸聖人の祝日を祝い、主のうちにあって喜べ。神の使いも喜び歌い、救い主イエス・キリストをほめたたえる。

栄光の賛歌

集会祈願

聖なる父よ、あなたはきょう、すべての聖人のいさおしをたたえる喜びを与えてくださいます。聖人たちの取り次ぎを願うわたしたちが、あがないの恵みを豊かに受けることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※朗読の解説

御父なる神から愛されている子供たち、イエスに追従する大群衆は、天の祝典に集まります。この地上の命の中にあって幸いな者と呼ばれます。神に信頼を置いているからです。

ヨハネの黙示（黙示録7・2―4、9―14）

わたし［ヨハネ］はまた、もう一人の天使が生ける神の刻印を持って、太陽の出る方角から上って来るのを見た。この天使は、大地と海とを損なうことを許されている四人の天使に、大声で呼びかけて、こう言った。「我々が、神の僕たちの額に刻印を押してしまうまでは、大地も海も木も損なってはならない。」わたしは、刻印を押された人々の数を聞いた。それは十四万四千人で、イスラエルの子らの全部族の中から、刻印を押されていた。この後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民、種族、民族、言葉の違う民の中から集まった、だれにも数えきれないほどの大群衆が、白い衣を身に着け、手になつめやしの枝を持ち、玉座

の前と小羊の前に立って、大声でこう叫んだ。
「救いは、玉座に座っておられるわたしたちの神と、小羊とのものである。」また、天使たちは皆、玉座、長老たち、そして四つの生き物を囲んで立っていたが、玉座の前にひれ伏し、神を礼拝して、こう言った。
「アーメン。賛美、栄光、知恵、感謝、誉れ、力、威力が、世々限りなくわたしたちの神にありますように、アーメン。」
すると、長老の一人がわたしに問いかけた。「この白い衣を着た者たちは、だれか。また、どこから来たのか。」そこで、わたしが、「わたしの主よ、それはあなたの方がご存じです」と答えると、長老はまた、わたしに言った。「彼らは大きな苦難を通って来た者で、その衣を小羊の血で洗って白くしたのである。」

答唱詩編　典　158〇1 〇2 〇3
（詩編24・1＋2、3＋4、5＋6）
全・門よ、とびらを開け、永遠の戸よ、上がれ。
栄光の王が入る。
地とそこにあるもの、
世界とそこに住むものは神のもの。
神は海に地の基をすえ、
水の上に固められた。
全・門よ、とびらを開け、永遠の戸よ、上がれ。
栄光の王が入る。
だれが神の山に登れよう。
だれが聖所に立てよう。
それは手に汚れなく、心の清い人、
空しいことに心を向けず、
偽りを口にしない人。
全・門よ、とびらを開け、永遠の戸よ、上がれ。
栄光の王が入る。
その人は神に祝福され、
救いの恵みを受ける。
彼はヤコブの一族、
神を求め、その顔を慕う。
全・門よ、とびらを開け、永遠の戸よ、上がれ。
栄光の王が入る。

使徒ヨハネの手紙（一ヨハネ3・1―3）
〔愛する皆さん、〕御父がどれほどわたしたちを愛してくださるか、考えなさい。それは、わたしたちが神

の子と呼ばれるほどで、事実また、そのとおりです。世がわたしたちを知らないのは、御父を知らなかったからです。愛する者たち、わたしたちは、今既に神の子ですが、自分がどのようになるかは、まだ示されていません。しかし、御子が現れるとき、御子に似た者となるということを知っています。なぜなら、そのとき御子をありのままに見るからです。御子にこの望みをかけている人は皆、御子が清いように、自分を清めます。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。
労苦して重荷を負っている者はわたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを回復させよう。
アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音（マタイ5・1―12a）

〔そのとき、〕イエスは群衆を見て、山に登られた。腰を下ろされると、弟子たちが近くに寄って来た。そこで、イエスは口を開き、教えられた。
「心の貧しい人々は、幸いである、
　天の国はその人たちのものである。
悲しむ人々は、幸いである、
　その人たちは慰められる。
柔和な人々は、幸いである、
　その人たちは地を受け継ぐ。
義に飢え渇く人々は、幸いである、
　その人たちは満たされる。
憐れみ深い人々は、幸いである、
　その人たちは憐れみを受ける。
心の清い人々は、幸いである、
　その人たちは神を見る。
平和を実現する人々は、幸いである、
　その人たちは神の子と呼ばれる。
義のために迫害される人々は、幸いである、
　天の国はその人たちのものである。
わたしのためにののしられ、迫害され、身に覚えのないことであらゆる悪口を浴びせられるとき、あなたがたは幸いである。喜びなさい。大いに喜びなさい。天には大きな報いがある。」

信仰宣言

共同祈願

司・私たちをすべての聖人たちと一致させる大祝日に当たって、御父なる神に幸せと聖性を望む私たちの祈願を聞き入れてくださるように祈りましょう。

全・主よ、諸聖人の取次によって私たちの祈りを聞き入れてください。

1・主よ、あなたは絶えず教会に聖なる生き方と聖なる宣教を促しておられます。どうか教会を清め、苦難の中で守り、常に真福八端の預言的な証人となるよう主に助けを祈りましょう。

2・あなたは真福八端を人生の指針として私たちに与えてくださいました。どうか、キリストの民がイエスに従う信仰と御言葉の実践において、忠実であり続けるよう力づけてください。

3・あなたは、清い手と清い心を持つ者が聖なる山に昇ると宣言しておられます。どうか、私たちが、謙遜、憐れみ、柔和、そして平和の精神を保つことが出来ますよう助けてください。

4・あなたは子羊の前に大勢の人々を集めておられます。どうか、亡くなったすべての人々を、あなたのみ国へお迎えください。

司式者：父なる神よ、聖人たちの取り次ぎによって、私たちがあなたに捧げる祈りを聞き入れてください。私たちの主キリストによって。

司　アーメン！

奉納祈願

父である神よ、すべての聖人をたたえてささげる供えものを受け入れてください。あなたのもとに生きる聖人たちの祈りに支えられるわたしたちが、救いの神秘にあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

聖なる父よ、すべての聖人のうちにあされたあなたの栄光をたたえて祈ります。旅路の糧を受けたわたしたちが豊かな愛に強められ、あなたの家で永遠のうたげにあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。